

和幸学園通信

17号

平成25年6月発行

ようやく行ってきました、お花見へ。

5/20～5/24の5日間、豊平区羊ヶ丘にあります森林総合研究所の素晴らしい桜を見に行ってきました。気温の低い日が続く、なかなか桜が咲かず、私達もいつご案内して良いかと、やきもきしておりました。桜の花が咲くことをこんなに心待ちにした年はなかったと思います。



現地に到着し、道路の両脇に咲く満開の桜を目の前にして、皆様の歓声が上がり、私達職員もほっと胸をなで下ろした瞬間でもありました。今年初めて参加されたT様は車椅子を押していくと、じっと桜の花を目で追われ、とても良い表情をされていました。美しい物には、やはり人の心を和ませてくれる、目に見えない力があるのですね。

また来年も行きたいと思います。雨のため、バスから降りることができなかった皆様、申し訳ありませんでした。また、来年をお楽しみ…。

落ち着かないでしようが…。

和幸園の全面改築のため、6/3から約1ヵ月間の予定で、グリーンハウスの多目的室をご利用いただいております。新しい建物のため、とてもきれいなのですが、ホールが狭い、お風呂が遠い、トイレの数が少ない…等々、ご利用者の皆様には大変ご不便をおかけしております。それに加え、多目的室での活動初日には職員も慣れておりませんでしたので、数多くの失敗や、行き届かない点があったことと思います。申し訳ございません。

初日、皆様をお迎えし入浴も始まり、バタバタとしていた頃、すぐ側の厨房から「食事の注文まだですか？」との声がかかりました。日々、私が今日の注文担当を決めることを忘れてしまうことはよくあったのですが、和幸園のテイクサービスには気の利く職員が多く、誰か彼が注文してくれていました。しかし、その日はいつもと違い、注文していた職員は一人もおらず、「食事作りませんよ～」と更に厨房から声がかかってしまいました。

このような感じで既に2週間が過ぎようとしています。来月から再び元の場所へ移ります。以前よりも狭くなってしまいますが新しい建物が完成するまで、そこで約一年間、お過ごしいただきます。皆様よろしくお願い致します。

うらへ…

今年も咲きました。



去年、和幸園の玄関横の畑に咲いていたチューリップは、今年は中庭の畑で沢山の花を咲かせました。畑一面のチューリップの花が咲き、歩行運動の時、皆様と一緒に見に行きました。

花が咲き終わった後、K様とS様に手伝っていただき、球根を別な所へ移す作業をしていただきました。そしてこの後、この畑には野菜が植えられます。枝豆、じゃが芋、トマト、かぼちゃ…。

収穫後は何らかの形で皆様のお腹に収まることとなりますので、お楽しみに！

藤棚ともお別れ。

この度の改築工事に伴い、和幸園玄関前の藤も今年で見収めとなってしまいました。

「何とか移植を…」とお願いしてきましたが、これ程の大きさの藤を移植することは、大変難しいとのことのお答えでした。今年も満開の藤が咲き、とても良い香りが漂っています。最後なので…と記念に皆様と写真を撮りました。

藤の花を髪飾りにし、沢山の方が写真を撮っていらっしゃいました。藤の花を持ち帰られた方もいらっしゃいました。

本当に残念ではありますが、いつまでも、皆様の心の中で藤の花が咲き続けることを願っております。



pixta.jp - 4711131

6月・7月の予定

6/19(水)

つい堀 (変更あるかもしれません)

6/24~6/29

6月のお誕生日週間

7月

八紘学園菖蒲園への外出しク

→花の咲く時期に合わせて計画しますので、詳しくは後日、お知らせ致します。

和幸園テイサービスセンター 主任相談員 日野 直美